

# ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。  
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へ  
お問い合わせください。

## お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を  
依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

お客様相談センター【ご利用時間 9:00～18:00】※全日対応(土・日・祝日対応)

●フリーダイヤル

**☎ 0120-20-8822** ※携帯電話、IP電話からもご利用いただけます。

## 全国営業拠点

■支店の移転等により連絡がとれない場合は、下記のアドレスから  
最新の電話番号をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>



●北海道支店	TEL (011) 786 - 5122	●北陸支店	TEL (076) 263 - 4311
●東北支店	TEL (022) 288 - 8676	●関西支店	TEL (06) 7167 - 3644
●東京支店	TEL (03) 5753 - 7703	●中国支店	TEL (082) 504 - 8282
●関東支店	TEL (03) 6374 - 5687	●四国支店	TEL (087) 863 - 6761
●中部支店	TEL (052) 533 - 0231	●九州支店	TEL (092) 621 - 5772

# 工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99724304 310 G

# HIKOKI

## 取扱説明書

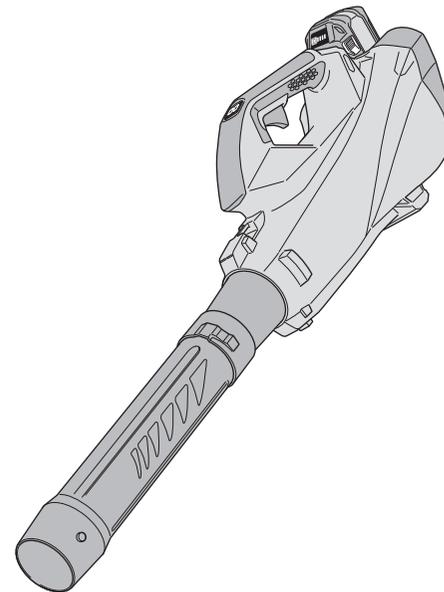
# コードレスブロワ

## 36V RB 36DA

### 用途

- 公園、庭園の落ち葉掃除
- せん定、芝刈り作業後の清掃
- 競技場などの掃除

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、  
ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、  
正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に  
大切に保管してご利用ください。



はじめに	警告表示について……………	1
	コードレス工具の安全上のご注意…	2
	本製品の使用上のご注意……………	5
	リチウムイオン電池の使用上のご注意…	8
	各部の名称……………	9
	仕様……………	9
	標準付属品……………	10
	別売部品……………	10

使い方	各種操作方法について……………	11
	作業する……………	13

その他	保守・点検……………	15
	故障診断……………	16
	ご修理のときは……………裏表紙	

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

## 警告表示について

当該製品に関する安全な使用方法、予見可能な危険の排除、使用時の危険回避などを目的に本機および取扱説明書に下記の表示をしております。

これらの表示以外に関しても十分安全に配慮してご使用ください。



取扱説明書をよく読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故を起こさないように注意してください。



取扱説明書または本機に表示の危険、警告、注意などに従って安全に使用してください。



保護帽（ヘルメット）、保護メガネ、手袋、安全靴など保護具を着用してください。



ターボモードはモーターおよび電子回路保護のため、10秒で自動的に解除され、元のモードに復帰するように設定されています。故障ではありませんのでご注意ください。

### 警告、注意、注の意味について

**警告**：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**注意**：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

**注**：製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**  
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
  - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**  
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**  
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑤ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
  - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
  - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
  - その他、危険が予想される場合。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**  
スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品や別売部品を使用してください。**  
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品や別売部品を使用してください。事故やけがの原因になります。

## ⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**  
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
  - 作業者以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
  - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
  - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
  - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
  - 大形のコードレス工具で行う作業には、小形のコードレス工具・別売部品を使用しないでください。けがの原因になります。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
  - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**  
常に足元を安定させて、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
  - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
  - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

## ⚠注意

- ⑨ **調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。**  
調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
  - コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**  
特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ **アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用しないでください。**  
アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
  - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
  - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
  - サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
  - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
  - アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けできません。

### ○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

# 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスブロワについて、次に述べる注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

- ① 送風口に手や顔などを近づけないでください。  
けがの原因になります。
- ② 配電盤など通電部分の清掃をする場合は、通電部から機体を十分はなし、必ず直噴管を取付けて使用してください。  
直噴管を取付けずに通電部の近くで使用すると、感電の原因になります。
- ③ 送風口や給気口をふさがないでください。  
送風口や給気口をふさぐと、モーターの回転が異常に速くなり、機体内部のファンが破損する恐れがあり、けがの原因になります。また、モーターが加熱し、火災の恐れがあります。
- ④ 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。  
足元が不安定で、バランスを失い、事故の原因になります。
- ⑤ ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物のある場所では使用しないでください。  
爆発や火災の恐れがあります。
- ⑥ 火のついたタバコの吸い殻などを吹き飛ばしたり、たき火などの火おこしや後始末に使用しないでください。  
火の粉が飛散して、火災の原因になります。
- ⑦ 薬品などの周囲では使用しないでください。  
機体内部の部品が劣化し、破損する恐れがあり、けがの原因になります。
- ⑧ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。  
そのまま使用していると、けがの原因になります。
- ⑨ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。  
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ⑩ 給気口や送風口に手や物を入れしないでください。  
けがをしたり、機体を傷める恐れがあります。
- ⑪ 作業中に発生したちりが健康に有害となる可能性があります。多量のちりが発生する環境では、保護マスクを着用してください。

## ⚠ 警告

- ⑫ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
  - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
  - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑬ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。  
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

## リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。  
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。  
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。  
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

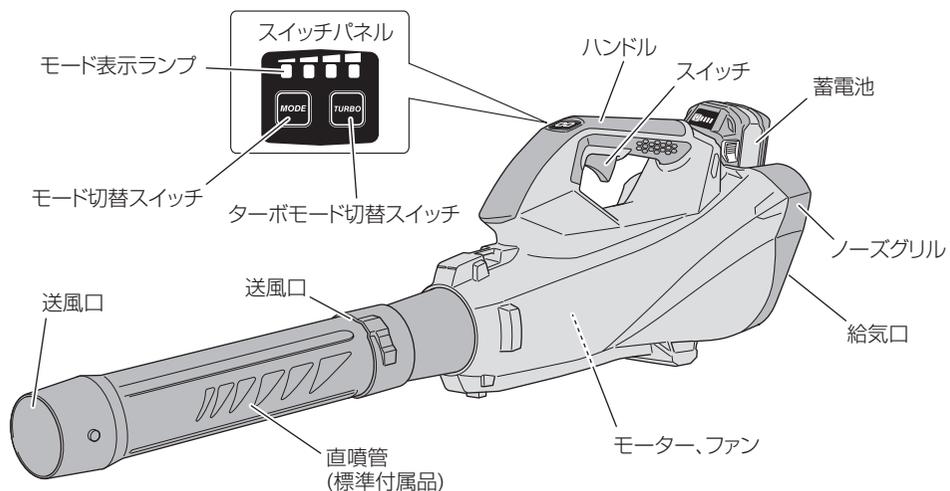
### ⚠️注意

- ① 付属品や別売部品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。  
確実でない、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② ストープなど高熱の物の近くで使用しないでください。  
火災の恐れがあります。
- ③ 乾燥した雰囲気中で多量の微細な粉じんを吹き飛ばす作業では、静電気が蓄積され、予期せぬ放電が発生する可能性がありますので注意してください。
- ④ 粘着性のある粉じんなどの清掃や送風を使用する場合は、定期的に点検に出してください。  
吸い込まれた粉じんなどの付着により、機体内部のファンが破損する恐れがあり、けがの原因になります。
- ⑤ 直噴管の先端または機体の送風口から目をはなさずに、ゆっくり前に進んで作業してください。  
後ろには進まないでください。転倒の恐れがあります。
- ⑥ 飛散物でけがをしないよう、本機の作業から 15 m以内には、他の人が近づかないようにしてください。また、飛散物で損害を与えないよう、車や窓などの他の物体からもこの距離を保ってください。
- ⑦ 人や動物に向けて使用しないでください。  
送風により小さな物は高速で飛ばされることがあり、けがの原因になります。
- ⑧ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。  
けがの原因になります。
- ⑨ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。  
飛散物や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑩ はしごや踏み台などの不安定な足場で作業しないでください。  
けがの原因になります。
- ⑪ 落下等の強い衝撃を加える、水にぬらすことなどをしてしないでください。  
内蔵している精密部品が破損し、誤作動等をおこす原因になります。
- ⑫ 持ち運び時の注意
  - 工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
  - 工具本体はハンドルを持って運んでください。
  - 乗り物で搬送するときは、転倒や損傷を適切に防止してください。  
確実でない、蓄電池が抜け落ちたりして、けがの原因になります。
- ⑬ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑭ 蓄電池は確実に取付けてください。

#### ○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

## 各部の名称



## 仕様

形名	RB 36DA
モーター	直流モーター
全負荷回転数 [気温20℃満充電時]	0 ~ 24,000 min <sup>-1</sup> {回/分}
風速	0 ~ 45 [53] m/s {m/秒}*
風量	0 ~ 680 [800] m <sup>3</sup> /h {m <sup>3</sup> /時}*
連続使用時間	約 9.5 分 [BSL 36A18X 装着、『モード4』時]
工具本体寸法 全長×全高×全幅	940 × 267 × 242 mm [BSL 36A18X 装着時]
電池電圧	36 V
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池
質量	3.6 kg [BSL 36A18X 装着時]
表示パネルランプ	緑色 LED

\*〔 〕はターボモード時

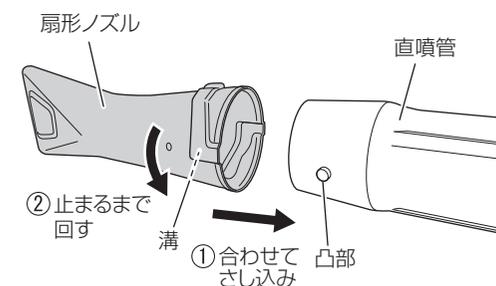
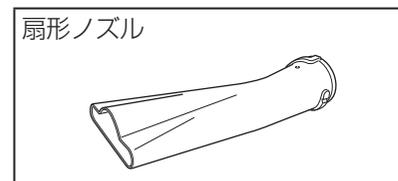
## 標準付属品

品名	仕様	2XPZ	XPZ	NN
蓄電池 ●取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を確認してください。		2 個 (本体装着 1、 予備 1)	1 個 (本体装着)	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1 台	1 台	—
電池カバー		2 個	1 個	—
直噴管		1 個	1 個	1 個

## 別売部品

(別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

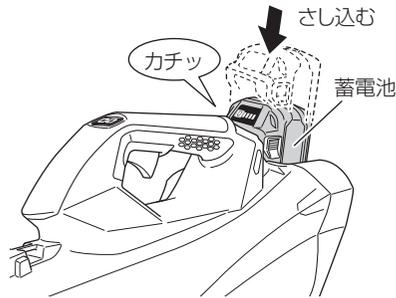


# 各種操作方法について

## ● 蓄電池の取付け・取りはずし

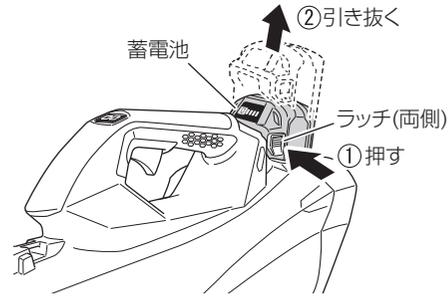
取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



取りはずすとき

両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



## ● 1 充電当たりの作業量について

工具本体の 1 充電当たりの作業量の目安を示します。  
(作業量は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なります。)

各モードでスイッチをいっぱいに引き込んだ場合の連続動作時間

モード	蓄電池	BSL 36A18X
モード1		29.5 分
モード2		19.5 分
モード3		13.0 分
モード4		9.5 分

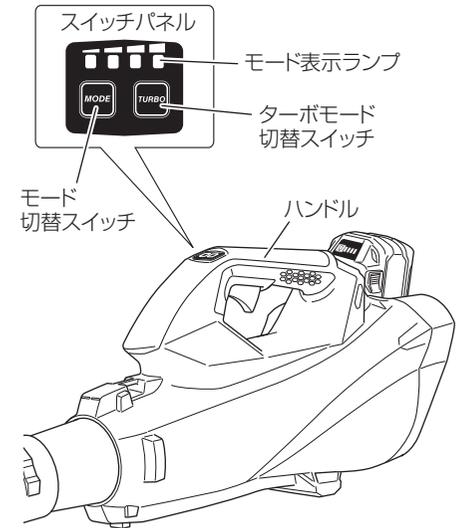
## ● モード切替機能について

### モード切替スイッチについて

工具本体側ハンドル部に設けられたモード切替スイッチを押すごとに、動作モードが1から4の間で切り替わります。

このとき選択された動作モードに応じてモード表示ランプ(緑)が点灯します。動作モードは1から4にかけて、スイッチをいっぱいに引いたときの風量が増加していくように設定されています。

また、スイッチの引き込み量に応じて無段階に風量が変わりますので、作業に応じて最適な動作モードを選択し、スイッチの引き込み量を調節してお使いください。



### ターボモード切替スイッチについて

ターボモード切替スイッチを押すと、ターボモードに切り替わります。

このとき4つのモード表示ランプ(緑)が点滅します。

ターボモードは、本機の最大の風量を生じさせることができます。一時的により強い風力が必要なときにお使いください。

作業時は、風力の反動で機体を落下させないように、しっかりと機体を保持してください。



**注** ターボモードはモーターおよび電子回路保護のため、10秒で自動的に解除され、元のモードに復帰します。再度ターボモードに切り替えるには、ターボモード切替スイッチを押してください。

点灯モード	モード1	モード2	モード3	モード4	ターボモード
LEDの点灯状態(緑色)	→ 1 lamp	→ 2 lamps	→ 3 lamps	→ 4 lamps	→ 4 flashing lamps

# 作業する

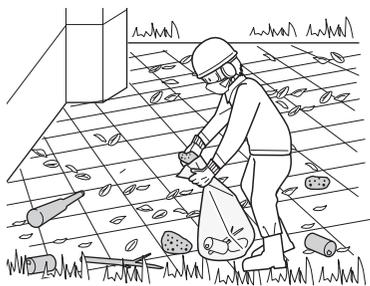
- 公園、庭園の落ち葉掃除
- せん定、芝刈り作業後の清掃
- 競技場などの掃除

## 警告

- 常に足元をしっかりとさせ、スリップなどで体のバランスを失わないように十分注意して使用してください。
- 作業を行うときは、送風方向に人や窓ガラスなど壊れやすい物がないように考慮してください。
- 狭い場所などで作業したり、風上に向かって送風すると、吹き飛ばした物が自分に跳ね返ることがありますので注意してください。
- 他の人を 15 m 以内に近づけないでください。また、二人以上で作業する場合も、15 m 以上はなれてください。
- 直噴管の取付けや取りはずしの際、万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。

## 1 作業場所を整備する

吹き飛んでけがや事故の原因になりそうな物は、あらかじめ取り除いてください。

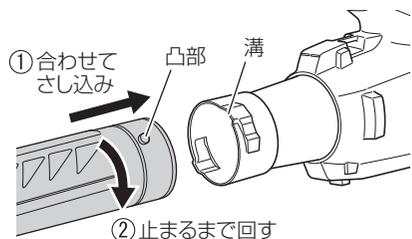


## 注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。
- 給気口に異物等が入って、送風が止まったときは、直ちにスイッチを切り、蓄電池を取りはずしてから、異物を取り除いてください。

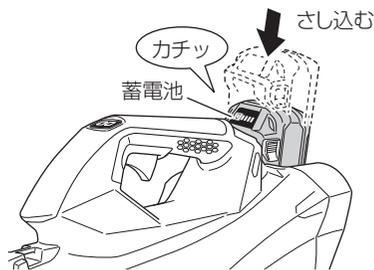
## 2 直噴管を取付ける

直噴管を本体に取付けます。直噴管の凸部を本体の溝に合わせてさし込み(①)、矢印の方向(②)に止まるまで回して固定します。



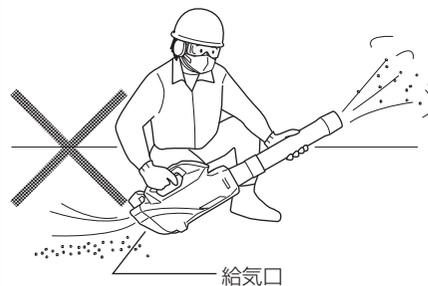
## 3 蓄電池を取付ける

「カチッ」と音がするまで、確実にさし込んでください。



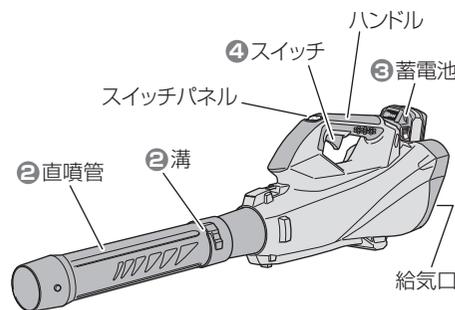
## 警告

給気口が、地面に近い状態や吸い込みやすい物の近くで、スイッチを入れないでください。  
土、砂、小石などを吸い込み、送風と一緒に吹き飛ばして、事故の原因になります。



## 4 スwitchを入れる

- 吹き飛ばしては困る物が周囲にないか、確認します。
- 直噴管を清掃したい物に向けて、スイッチを引きます。



## 注意

手ぬぐいを腰に掛けたり、エプロンを着けたり、紐状の物を腰に掛けて作業をしないでください。  
給気口に吸いついたり、内部のファンに巻き込むなど、故障やけがの原因になります。



## 5 作業する

- 使用するときには片手で操作します。右左のいずれかでハンドルを握ります。
- 吹き飛ばしたい物の重さや量に応じて、最適な動作モードをモード切替スイッチで選択し、スイッチの引き込み量を調節しながら作業します。(P.12「モード切替機能について」参照)
- あらかじめ、落ち葉やごみを集める場所を決めて、風上から作業するように計画してください。



## 保守・点検

### ⚠ 警告

点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具体から取りはずしてください。

### ● 機体の点検

各部分品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。  
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。  
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

### ● ノーズグリルの点検

使用前、使用後に、給気口をおおっているノーズグリルに損傷がないか確認してください。  
損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

### ● モーターの取扱いについて

モーター（内蔵）(P.9「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

**注** ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させてください。  
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

### ● 清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。  
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

### ● 作業後の保管

作業後は、温度が50℃未満で、お子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

## 故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。  
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状況	原因	対策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池が確実に取付いていない	カチッとなるまで蓄電池をさし込んでください。
突然止まった	過負荷になった	大きな負荷を与えた原因を解消してください。
	蓄電池または本体が過熱状態になった	蓄電池、および本体を十分冷ましてください。
	給気口に異物が入った	異物を取り除いてください。
風力が弱い	送風口や給気口にごみが付着している	ごみを取り除いてください。
	電池残量が少ないまたは ない	蓄電池を充電してください。
蓄電池が取付かない	指定以外の蓄電池を取付けようとした	蓄電池はマルチポルトタイプを使用してください。

メ モ

メ モ